

# シラバス

授 業 科 目	医療コミュニケーション		
(英 文 名)	Health Communication		
担 当 教 員	田中正孝 他		
単 位 数 (期別)	△2(後)	対 象 学 生	4P

## ■授業のねらい・概要■

医療現場において、薬剤師は調剤や服薬指導だけではなく、メンタル・ケアの部分においても期待されている。この授業では、患者と適切に関わることや、患者の気持を理解する態度や技能を身につけるために、言語的・非言語的コミュニケーションの方法、プロセスレコードなど、医療コミュニケーションに必要な知識、技能、態度を修得することを目的とする。なお本科目は、講義だけでなく、スモールグループディスカッション (SGD) やロールプレイを取り入れて行う。[A (3)]

## ■授業(学習)の到達目標■

1. 言語的・非言語的コミュニケーションの方法を説明できる。
2. プロセスレコードの有用性を説明できる。
3. 自分の他者（患者）との関り方の特徴を知ることができる。
4. 病気が患者に及ぼす心理的影響について説明できる。
5. 患者や患者家族の心理状態を把握して、配慮することができる。
6. 非言語的コミュニケーションを用いて、患者や患者家族の心理状態に配慮しながら会話することができる。

## ■回数ごとの授業内容■

- |   |   |
|---|---|
| 1 コミュニケーション理論を学ぶ (田中)                         | 11 薬局での初回面談のシナリオを作成する (田中・田村)                 |
| 2 非言語的コミュニケーションを学ぶ (田中)                       | 12 作成したシナリオ (薬局：初回面談) に基づいてロールプレイを行う (田中・田村)  |
| 3 プロセスレコードとは何かを学ぶ (田中)                        | 13 薬局での服薬指導のシナリオを作成する (田中・田村)                 |
| 4 プロセスレコードを書いて解析する (田中)                       | 14 作成したシナリオ (薬局：服薬指導) に基づいてロールプレイを行う ((田中・田村) |
| 5 病気が患者に及ぼす心理的影響について学ぶ (村上)                   | 15 医療コミュニケーション総合演習 (田中・田村)                    |
| 6 自分の他者（患者）との関り方の特徴を知る (村上)                   |   |
| 7 初回面談 (入院中) のシナリオを作成する (田中・田村)               |   |
| 8 作成したシナリオ (入院中の初回面談) に基づいてロールプレイを行う (田中・田村)  |   |
| 9 服薬指導 (入院中) のシナリオを作成する (田中・田村)               |   |
| 10 作成したシナリオ (入院中の服薬指導) に基づいてロールプレイを行う (田中・田村) |   |

# シラバス

---

## ■成績評価の方法・基準■

---

レポート、態度、小テストなどで総合評価する。

---

## ■使用テキスト■

---

授業の中で指定します

---

## ■参 考 書■

---

なし

オフィス・アワー (授業内容等の質問・相談日)	随時 (月曜日～金曜日)
----------------------------	--------------